

溶接学会「溶接技術奨励賞」受賞

受賞者 技術本部 企画開発部 中野 正大さん

2021年度の溶接学会表彰において、永年にわたり溶接技術の開発研究に尽力し多大な成果を上げ溶接界の発展に貢献したことが評価され、技術本部 企画開発部の中野正大さん（九州工業大学 大学院 生命体工学研究科に出向中）が「溶接技術奨励賞」を受賞しました。

一般社団法人 溶接学会の溶接技術奨励賞は、溶接・接合技術に関する研究・開発・改良あるいはその実用化の功績が顕著であると認められた方に授与される名誉ある賞です。

中野さんは1997年に当社に入社し、4年間は鹿島事業所で保全工事の業務に従事した後、本社の技術開発部に転属となり、プラント設備の長寿命化、修復および再発防止策に関する溶接技術の研究、開発、指導に従事しました。主な業績は以下のとおりです。

- ① 延性が低下した高合金耐熱鋼における溶接補修技術の確立とその適用
- ② 浸炭した高合金耐熱鋼の溶接補修技術の確立
- ③ 炭素鋼、低合金鋼およびステンレス鋼における溶接補修等の繰返しの影響に関する評価
- ④ 炭素鋼および低温用鋼の溶接部に発生する応力腐食割れの防止技術の確立とその適用
- ⑤ リーン二相ステンレス鋼の溶接部におよぼすティグ溶接の窒素入りシールドガスの影響の評価

また、溶接学会九州支部 溶接研究会、日本溶接協会 化学機械溶接研究委員会、腐食防食学会 微生物腐食分科会に参画し、オーステナイト系ステンレス鋼の損傷事例、微生物腐食の損傷事例、溶接補修の事例などを専門誌に積極的に掲載するとともに、それらの講演を行っています。

（溶接学会 溶接技術奨励賞 歴代受賞者のHP、<https://jweld.jp/syokai/prize/gijyutu.html>）



【当社の溶接学会のフェロー認定および表彰の受賞歴】

2016年度 フェロー認定、安西 敏雄さん / 2016年度 溶接技術奨励賞、中野 光一さん
 2012年度 溶接技術普及賞、森川 順三さん / 2010年度 溶接技術普及賞、浜田 宏昭さん
 1995年度 溶接技術奨励賞、安西 敏雄さん